

公 表 日

平成28年 7月 8日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28・29年度長崎地区外改修事業設計検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川内川河川事務所長 坂元 浩二 薩摩川内市東大小路町20番2号
契約年月日	平成28年 7月 8日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額	22,950,000円(税込み)
予定価格	22,960,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	川内川河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 7月 9日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28・29年度長崎地区外改修事業設計検討業務

2. 履行場所 川内川河川事務所管内

3. 契約の相手方 住所: 福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
会社名: 株式会社 建設技術研究所 九州支社
電話: 092-714-2211

4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、川内川本川の長崎地区における堤防耐震性能照査及び対策工設計の他、川内川水系の直轄管理区間における河川改修事業に必要な設計及び検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備 1式、資料収集整理 1式、現地調査 1式、長崎地区設計検討 1式、大小路地区設計検討 1式、報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手(ダウンロード)し、10者から参加表明書が提出され、10者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」、「評価テーマに対する技術提案」については最も優れた評価であり、本業務の目的・条件・内容を十分に理解した上で適確に業務量が把握されており、業務の計画的遂行が裏付けられるものであった。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川内川河川事務所 調査課長